

頁	修 正 箇 所	誤	正
P. 26	イゼナガヤの写真解説「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 32	アリサナムヨウランの写真解説「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 42	ヒメウラボシの写真解説「カテゴリー」	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧 ⅠB類
P. 76	アキグミの「和名」	アキグミ	アキグミ(マルバアキグミ)
P. 79	オオホシクサの掲載種リスト「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 79	イゼナガヤの掲載種リスト「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 80	アリサナムヨウラン (アノマラン、ヨシヒサラン) の掲載種リスト「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 80	クロムヨウラン (ムラサキムヨウラン) の掲載種リスト「カテゴリー」	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧 ⅠA類
P. 86	ヒメウラボシの掲載種リスト「カテゴリー」	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧 ⅠB類
P. 95	エダウチタンポタケの「備考」	Sung et al. (2007)	Sung et al. (2007)
P. 102	アラゲウスベニコップタケの「執筆者名」	島袋守成**・小松知晋・寺嶋芳江	島袋守成**・小松知 普 ・寺嶋芳江
P. 179 (追加)	ヤエヤマネムノキの「生育状況」	中にあり、名護市の天然記念物に指定されてはいるが、保護のための適切な処置が必要である。	中にあり、 名護市の天然記念物に指定されてはいるが、 (該当箇所を削除) 保護のための適切な処置が必要である。
P. 213	アキグミの「和名」	アキグミ	アキグミ(マルバアキグミ)
P. 220 (追加)	ミズガンピの「備考」	宮古島市天指定天然記念物 (水納島パナリのミズガンピ)	多良間村 指定天然記念物 (水納島パナリのミズガンピ)
P. 258 (追加)	リュウキュウチシャノキの「備考」	沖縄県指定天然記念物 (小浜御嶽のリュウキュウチシャノキ)	石垣市 指定天然記念物 (小浜御嶽のリュウキュウチシャノキ)
P. 302 (追加)	オオミズオオバコ (ミズオオバコ) の「備考」	—	竹富町希少野生動植物種 (2017年)(ミズオオバコとして指定)。
P. 330 (追加)	イゼナガヤの「備考」	—	伊是名村指定天然記念物 (1982年)
P. 343 (追加)	ユズノハカズラの「備考」	国内希少野生動植物 (2016年)。	国内希少野生動植物 (2017年)。
P. 347 (追加)	タイワンカンズゲの「備考」	、竹富町希少野生動植物種 (2017年)。	、竹富町希少野生動植物種 (2017年)(チャイロスゲとして指定)。
P. 362 (追加)	ウナズキテンツキの「備考」	—	竹富町希少野生動植物種 (2017年)
P. 381 (追加)	タマザキエビネ (ササバキエビネ) の「備考」	、竹富町特別希少野生動植物種 (2017年)。	、竹富町 特別 希少野生動植物種 (2017年)。
P. 427 (追加)	アコウネッタイランの「備考」	—	竹富町希少野生動植物種 (2017年)
P. 481	フサシダの「文献」	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物標本図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物 標準 図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.
P. 501	ウスイロホウビシダの「文献」	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物標本図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物 標準 図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.
P. 502	アオガネシダの「文献」	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物標本図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物 標準 図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.
P. 524	アツイタの「文献」	海老原淳, 2017. 日本産シダ植物標本図鑑Ⅱ. 学研, 507pp.	海老原淳, 2017. 日本産シダ植物 標準 図鑑Ⅱ. 学研, 507pp.
P. 526	オオアオガネシダの「文献」	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物標本図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.	海老原淳, 2016. 日本産シダ植物 標準 図鑑Ⅰ. 学研, 475pp.
P. 568	「(2) 本改訂で明らかになったこと」の第一段落内	県内で初めて両種が確認されたことから	県内で初めて 本種 が確認されたことから

頁	修正箇所	誤	正
P. 577	ミナミイトカワモズクの「形態の特徴」	2次輪生枝	2次輪生枝
P. 577	イリオモテカワモズクの「形態の特徴」	輪生枝	輪生枝
P. 581	オキチモズクの「備考」	絶滅したとされている。	<u>絶滅したとされていたが、近年再確認された。</u>
P. 582	オオイシソウの「備考」	国外では熱帯から温帯に広く分布する。	国外では熱帯から温帯に広く分布する。 <u>宜野湾市では市の天然記念物（大謝名メーヌカー淡水紅藻）に指定されている。</u>
P. 591	トガリフラスコモの「形態の特徴」	輪生枝	輪生枝
P. 593	チリフラスコモの「文献」	—	(下記文献を追加) <u>神谷充伸・北山太樹・坂山英俊・田中次郎・寺田竜太, 2017. 【藻類】環境省レッドリスト 2017“環境省レッドリスト 2017の公表について 別添資料 5 環境省レッドリスト 2017”, 環境省, 120.</u>
P. 594	シャジクモの「学術的価値」	タイトルの位置が一行下にズレている。	タイトルの位置を一行上に上げる。
P. 595	フシナシシャジクモの説明文	単生が双生	単生か双生
P. 596	チンバシャジクモの「学名」	Chara	<i>Chara</i>
P. 598	ヒロハアヤギヌの説明文	藻体藻体	藻体
P. 599	ヒロハアヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 966. 966	, <u>内田老鶴圃, 東京, 966.</u>
P. 599	アヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 966. 966	, <u>内田老鶴圃, 東京, 966.</u>
P. 600	セイヨウアヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 966-967. 967	, <u>内田老鶴圃, 東京, 966-967.</u>
P. 600	ホソアヤギヌの説明文	藻体藻体	藻体
P. 601	ホソアヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 967. 967	, <u>内田老鶴圃, 東京, 967.</u>
P. 601	ヒメアヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 966. 966	, <u>内田老鶴圃, 東京, 966.</u>
P. 602	ササバアヤギヌの「文献」	, , 内田老鶴圃, 東京, 966-967. 967	, <u>内田老鶴圃, 東京, 966-967.</u>
P. 602	タニコケモドキの説明文	藻体藻体	藻体
P. 603	タニコケモドキの「文献」	山本広美・田中次郎, 1998.	<u>田中次郎, 1998.</u>
P. 603	タニコケモドキの「文献」	, 内田老鶴圃, 東京, 1012. 1012	, <u>内田老鶴圃, 東京, 1012.</u>
P. 617 (追加)	アマミノクロキズタの説明文	クロキズタは国指定の天然記念物。	クロキズタ産地は国指定の天然記念物 <u>(島根県隠岐)</u> 。
P. 625	ヤブレグサの説明文	青みがかった	青みがかった
P. 672	アキグミのカテゴリー対照表「和名」	アキグミ	アキグミ(マルバアキグミ)
P. 672 (追加)	ミズガンピのカテゴリー対照表「備考」	宮古島市天(水納島バナリのミズガンピ)、宮古、石垣、竹富、IUCN(LC)	<u>多良間村天</u> (水納島バナリのミズガンピ)、宮古、石垣、竹富、IUCN(LC)
P. 674 (追加)	リュウキュウチシャノキのカテゴリー対照表「備考」	県天(宮島御嶽のリュウキュウチシャノキ)、同(小浜御嶽のリュウキュウチシャノキ)、竹富(特)	県天(宮島御嶽のリュウキュウチシャノキ)、 <u>石垣市天</u> (小浜御嶽のリュウキュウチシャノキ)、竹富(特)
P. 675 (追加)	オオミズオオバコ(ミズオオバコ)のカテゴリー対照表「備考」	オオミズオオバコ(第2版)、IUCN(LC)	オオミズオオバコ(第2版)、 <u>竹富(ミズオオバコとして)</u> 、IUCN(LC)
P. 676	オオホシクサのカテゴリー対照表 沖縄県改訂第3版2018「カテゴリー」	絶滅危惧IB類	絶滅危惧 <u>IA類</u>
P. 676	イゼナガヤのカテゴリー対照表 沖縄県改訂第3版2018「カテゴリー」	絶滅危惧IB類	絶滅危惧 <u>IA類</u>
P. 676 (追加)	イゼナガヤのカテゴリー対照表「備考」	—	<u>伊是名村天(イゼナガヤ)</u>
P. 677 (追加)	タイワンカンスゲのカテゴリー対照表「備考」	チャイロスゲ(第2版)、竹富	チャイロスゲ(第2版)、竹富(<u>チャイロスゲとして</u>)
P. 677 (追加)	ウナズキテンツキのカテゴリー対照表「備考」	ウナズキテンツキ(環境省)、IUCN(LC)	ウナズキテンツキ(環境省)、 <u>竹富</u> 、IUCN(LC)

頁	修正箇所	誤	正
P. 678	アリスンムヨウラン (アノマラン、ヨシヒサラン) のカテゴリー対照表 沖縄県改訂第 3 版 2018 「カテゴリー」	絶滅危惧 I B 類	絶滅危惧 <u>I A 類</u>
P. 679	クロムヨウラン (ムラサキムヨウラン) のカテゴリー対照表 沖縄県改訂第 3 版 2018 「カテゴリー」	絶滅危惧 I B 類	絶滅危惧 <u>I A 類</u>
P. 679	コカゲトンボのカテゴリー対照表 「和名」	コカゲトンボ	コカゲトンボ (新称)
P. 680 (追加)	アコウネッタイルランのカテゴリー対照表 「備考」	石垣	石垣、 <u>竹富</u>
P. 683	ヒメウラボシのカテゴリー対照表 沖縄県改訂第 3 版 2018 「カテゴリー」	絶滅危惧 II 類	絶滅危惧 <u>I B 類</u>
P. 686 (追加)	アマミノクロキヅタのカテゴリー対照表 「備考」	クロキヅタ (環境省、国天)	クロキヅタ (環境省)、 <u>国天 (クロキヅタ産地 (島根県隠岐))</u>
P. 699	<索引>	<i>Chara corallina</i>	<i>Chara corallina</i> <u>var. corallina</u>
P. 699	<索引>	<i>Chara fibrosa</i>	<i>Chara fibrosa</i> <u>subsp. gymnopitys</u>
P. 699	<索引>	<i>Nitella microcarpa</i>	<i>Nitella microcarpa</i> <u>var. microcarpa</u>